

日常を十七音で

めあて

- 生活の中で感じたことを五・七・五の十七音で表現しよう。
- 思いが伝わるように表現を工夫しよう。

○材料を集めよう。

- ・生活の中でおどろいたこと、感動したこと、気付いたことを書いてみよう。

(例) 道路にお花が咲いていた。色が濃くてきれいだった。天気は良くなかったけど、輝いて見えた。



- 俳句を作ろう。二つ作ってみよう。声に出してリズムを感じながら書くといいよ。
- ・季語(季節を表わす言葉)を入れてみよう)

(例) くもりぞら 地面にかがやく 花開く

○表現を工夫してみよう

- ・一度俳句を作ってみて、自分の気持ちが伝わるかどうか確かめてみよう。他の表現はないか考えてみよう。

違う言葉におきかえられないか考えてみよう。「かがやく」ではなくて「太陽」って言葉で工夫して表現したらいいかも。

「空にくも 地面に太陽 花開く」という俳句にしてみました。

○おうちの人に作った俳句を紹介し、感想を聞こう。

おうちの人の
サイン

